着用年代が若者に偏り

〈サッカーシューズ市場調査〉

30代も市場の重要購買層

エヌピーディー・ジャパン

スポーツシューズ・アパレル市場情報サービス「Japan Sports Tracker」を提供するエヌピーディー・ジャパンはこのほど、サッカーシューズ市場に関する調査分析を発表した。W杯開幕が目前で連日報道も多くなるサッカーだが、サッカーシューズ市場をみると、他のスポーツと比較して着用者年代が若者に偏り、購入店舗の業態にも特徴があることが分かった。以下は、調査の要旨。

◇

〈サッカーシューズ市場規模は野球シューズの3倍〉

サッカーシューズについて最新の直近1年（17年2月～18年1月、9歳以下着用目的者除く）のデータをみると、市場規模は250億円で、スポーツ使用を目的としてつくられたパフォーマンスシューズカテゴリーの中で、ランニングシューズ、ウオーキングシューズに続く第3位となる。これは、テニスシューズの1・2倍、野球シューズの3倍の大きさとなる。

〈サッカーシューズは10代着用目的の購入がトップ、30代も鍵〉

サッカーシューズの金額ベース市場規模（9歳以下着用目的を除く）を着用者の年齢別にみる。52％は10～19歳が着用する目的で購入されており、パフォーマンスシューズ全体では同年代着用目的の購入シェアが23％であるのと比較すると、大きく若者に偏ったスポーツであることが分かる。

もうひとつサッカーシューズ市場で注目すべきなのは30代。10代に偏っているサッカー市場だが、2番目に大きな30代着用目的市場はパフォーマンスシューズ全体での同年代のシェアを上回る19％。主要スポーツシューズカテゴリーの30代成長率をみると、サッカーシューズが最も大きくなっており、30代のスポーツシューズ市場を考えるにあたりサッカーは重要なカテゴリーといえる。

〈10代着用目的の購入先はスポーツ用品店、30代着用目的の購入先はオンラインモール〉

サッカーシューズの金額市場規模が1番大きい10代着用目的の購入先を見てみると、1位はスポーツ専門店で金額ベース市場シェアは53％となった。一方、2番目に大きなグループである30代着用目的の購入先は、1位はオンラインモールで金額ベースの市場シェアは37％、スポーツ用品店は2位で28％となり、10代と大きく異なる状況が分かった。

また、サッカーシューズにおいて10代着用と30代着用では、平均購買価格も大きく異なり、30代着用の方が約1500円高くなっている。

〈総括〉

スポーツ観戦では常に高い関心を集めるサッカーだが、シューズ着用目的者の年代から見ると学生世代に大きく偏っている。社会人は自由な時間が取りにくく、団体スポーツには参加が難しくチームメンバーが集められないのも社会人のシェアが小さい理由のひとつとみられる。

働き方改革、プライベート重視の若者世代、高齢化社会に伴う健康重視など、社会人のスポーツ参加を推進する要素は揃っている。参加スポーツの選択肢を広げスポーツを推進するためには、社会人の自由な時間確保が大きな鍵となる。

そうした中でも30代がサッカーシューズ市場で比較的重要な位置を占めるのは、現30代が小中学生だった頃にJリーグ開幕や日本代表のW杯出場など、歴史的出来事を見て育ったことが大きく影響している。今後の世代のスポーツ参加を盛んにするために、子どもの頃に憧れを持ってスポーツに参加・観戦する快権を持つ事が重要となる。

ユニ…トレー…

〈19年春夏…

気候不安定化などに対応

ユニチカトレーディングはさきごろ、19年春夏・レディス素材商談会を開催し、19春夏シーズンに向けて本格的な販売展開をスタートした。新素材として、特殊断面マット調ポリエステル「ジュフィー（JUFY）」、太陽光遮蔽クーリング短繊維素材「サラブリーズ（SaraBreez）」を打ち出している。販売計画は18年春夏比105％。

る。春夏シーズンにおいても、気温上昇や太陽光の影響を強く受けることが懸念され、ファッション素材においても快適性が重視。従来の機能に加え、効果的な吸汗速乾性やクーリング機能、UV

ひとつは、マットな表情のUVカット性と吸水速乾性を持つ「ジュフィー」。特殊セラミックスを含有したポリエステルポリマーから構成され、繊維表面が特殊凹凸構造であるため、マットであ

ワになりにくい取扱性に優れた素材となっている。

もうひとつは、「サラブリーズ」。同素材は、太陽光に含まれる熱線（赤外線）を効果的に遮断し、優れたクーリング性を発揮する機能性ポリエステル短繊維素材。高濃度の特殊セラミックを繊維内部に練り込むことにより、紫外線・可視光線の透過を低く抑えることができるため、UVカット効果と透け防止効果を発揮するという。

プロモート素材の一番手となるのは、新防透け・3層構造ポリエステル「クールアート20（C

面形状の中間層"、"保護層からなる最外層"の3層で構成されているポリエステルフィラメントとなっている。

3層構造とすることで、生地表面での可視光線の透過抑制に加え、繊維内部での乱反射効果をより一層高めることで、これまでにない防透け性を有する新素材となった。

もうひとつの「ゼログ（ZEROG）」は、高発色性高反発ポリエステル素材。反発感とソフトでしなやかなハリ・コシがあり、深みのあるカラーが特長となる。19春夏シーズンは、綿・麻混などのソフトでやさしいス

旭化成G

金沢マラソンに協賛

社会貢献活動も重視

旭化成および旭化成ゾールメディカルはこのほど、10月28日に開催される「金沢マラソン2018」に協賛する。同社グループは、16年および17年に続き、旭化成がゴールドスポンサーとして特別協賛し、旭化成ゾールメディカルは走行コースに設置するAED（自動体外式除細動器）を無償で提供する。

金沢マラソンは、金沢マラソン組織委員会（石川県、金沢市、北國新聞ほか）が開催する市民参加型フルマラソン大会。金沢の魅力が凝縮したコース設定やボランティアによる"おもてなし"が特徴的な大会となっている。今年は国内外から約1万2000人のランナーが参加予定。

旭化成は、スポーツ振興やスポーツを通じた社会貢献活動に取り組んでおり、地域・子ども向けの陸上教室や柔道教室の開催や、「延岡西日本マラソン」「ゴールデンゲームズinのべおか」「シドニーマラソン」といったマラソン大会への協賛、また、旭化成ゾールメディカルが手掛けるAEDの提供や、AED講習会を通[illegible]啓発なども行っている。

「金沢マラソン2018」でも、昨年に続きAEDの体験ブースを出展する予定。AEDのデモ機や人形を用いて、AEDの基本操作を体験できるほか、適切な速さ・深さで胸骨圧迫（心臓マッサージ）ができるか計測するゲーム[illegible]

デ…「デサント」「スキンズ」で

デサントジャパンは、「デサント」および「スキンズ」ブランドで、プロバレーボールプレーヤーの石川祐希選手とバレーボールに関わるウエア、サポーターおよびトレーニングウエアや小物、コンプレッションウエア等に関するアドバイザリー契約を締結した。

今後は、「デサント」および「スキンズ」のスポーツウエア等のサプライを通じて石川選手のトレーニングやコンディショニングをサポートしていく。また、石川選手を起用した店頭プロモーション[illegible]、販促活動を行い「デサント」ブランドの一層の認知度向上と、バレーボール事業の拡大を図る。

石川祐希選手は、1995年12月11日生まれ、22歳、愛知県出身。高校バレーボール界で目覚ましい活躍をし、中央大学では1年生からレギュラーとして出場、主力選手としてチームの勝利に大きく貢献した。14年度、全日本男子代表として初招集。大学在学中に、世界最高峰と称されるバレーボールリーグ、イタリア・セリエAに3度の派遣を経験するなど、常に世界で戦えるレベルを目指して挑戦し続けている。

高校、大学と「デサント」を愛用してきたとい

う石川選…について…必要な…ことを…す。自ら…

世界で活躍する石川選手

スヴェンソンスポーツマーケティング

ヒット映画とT4にスペシャ…

スヴェンソンスポーツマーケティングは、昨年大ヒットした卓球映画「ミックス。」のBlu-ray&DVD発売を記念したスペシャルコラボレーションカフェ「T4 TO…ス。カフ…まで、ロ…球スペ…KYO…催して…「T4…

帝人

アジアで炭素繊維拡大

中国、台湾に現地法人

帝人はこのほど、炭素繊維事業の顧客対応力強化の一環として、中国と台湾に、炭素繊維の市場開拓および販売を手掛ける現地法人を設立する。

「テイジン・カーボン・上海」（種市伸彦董事長）は、資本金が6万中国元（帝人〈中国〉投資有限公司100％出資）。「テイジン・カーボン・台湾」（小林政幸董事長）は、資本金が50万台湾ドル（帝人100％出資）。

中国、台湾および東南アジア地域では、経済成長などに伴う嗜好の高級化によ…ジャー…ており…したハ…要が顕…る。ま…やイン…対策が…発電、